



日本展示学会 共催：東京大学総合研究博物館

展示学講座●受講者募集

2023.11.24(金)・25(土)

デジタル時代の展示を考える

博物館法の改正により、ミュージアムでは文化芸術の範囲を拡大し、まちづくり、国際交流、観光・産業・福祉等との連携を範疇に、より社会的・地域的な連携強化が求められています。そのためにデジタル技術を活用した新しい鑑賞・体験モデルの構築が益々重要度を増しています。また、文化資源の保存・活用にあたってデジタルアーカイブが重視されています。一方、近年のCOVID-19による生活様式の変化から、リアルとバーチャルによるデジタルツイン技術や、遠隔地とリアルタイムで情報共有が図れる技術も飛躍的な進歩を遂げており、資料や作品の鑑賞といったリアルな展示空間においても、新たな展示手法が模索されています。本年度の展示学講座は「デジタル時代の展示を考える」と題して、展示の現場やこれを支える技術者の方々を講師に招き、参加者とともに、新しい時代の展示の在り方を考える場として開催します。

開催日時 2023年11月24日(金) 10:30-19:00(受付 9:50 -)
2023年11月25日(土) 9:30-17:00

会場 東京大学総合研究博物館 7階ミューズホール
※博物館通用口に入り、左手のエレベーターで7階へお越しください。

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1
大江戸線 本郷三丁目駅(E08) 徒歩 2分
丸ノ内線 本郷三丁目駅(M21) 徒歩 4分



募集 40名
※定員に達し次第申し込みを終了させていただきます。

修了証 11月25日の講座終了後に「修了証」をお渡しいたします。

参加費 講座参加費：会員 学生8,000円／非会員10,000円
※当日展示学講座受付にて現金でお支払いください。
※東京大学総合研究博物館への入館は無料です。

主催 日本展示学会

共催 東京大学総合研究博物館

後援(予定) 放送大学
公益財団法人日本博物館協会
公益社団法人日本図書館協会
一般社団法人全国美術館会議
全国科学博物館協議会
全国歴史民俗系博物館協議会
全日本博物館学会
日本ミュージアム・マネジメント学会
西日本自然史系博物館ネットワーク

協賛(予定) 株式会社丹青社
株式会社トータルメディア開発研究所
株式会社乃村工藝社
株式会社日展
株式会社ムラヤマ

お申し込み：右のQRコード
<https://forms.gle/c2EAyhEzMLjVZsZr7>
日本展示学会のWebページ
<http://www.tenjigaku.com>からお申し込みください。



展示学講座 2023 プログラム概要(予定)

2023年11月24日(金) 10:30-19:00

10:30

展示見学会

案内 洪恒夫(東京大学総合研究博物館)
「東京大学総合研究博物館見学」

13:00

講座1日目

開会挨拶・プログラム説明

- ① 講師 栗原祐司(国立科学博物館)
「博物館法改正とデジタル活用」
- ② 講師 洪恒夫(東京大学総合研究博物館)
「展示とデジタル活用の可能性」

14:40

14:50

- ③ 講師 植田憲・青木宏展(千葉大学)
「地域造形資源のデジタルデータの記録とその活用」

- ④ 講師 井上透(岐阜女子大学)
「地域資料のデジタルアーカイブ教育への対応」

17:50

18:00

情報交流会

(東京大学総合研究博物館 3階第一演習室)
※情報交流会参加費は(無料)

19:00

2023年11月25日(土) 9:30-17:00

9:30

講座2日目

- ⑤ 講師 長名大地(東京国立近代美術館)
「美術館の歴史的展示をデジタル化し展示し記録すること」
- ⑥ 講師 北井貴之(AID-DCC)
「ずかんミュージアム銀座にみるデジタルミュージアムの取組み」

12:30

13:30

ワークショップ

「東京大学総合研究博物館のデジタル活用を考えてみよう！」

16:00

17:00

修了証授与・閉会挨拶

※プログラムは予定のため変更される場合があります。

実行委員 大島紀和(日展), 草刈清人(練馬区立牧野記念庭園)
栗原祐司(国立科学博物館), 洪恒夫(東京大学総合研究博物館)
齊藤克己(実行委員長・丹青社), 佐藤公宣(千葉大学)
伏見清香(放送大学)

お問い合わせ：日本展示学会事務局

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
国立民族学博物館3階 (財)千里文化財団
電話：06-6877-8893
Email：info@tenjigaku.com
URL：http://www.tenjigaku.com